

平成26年10月14(火)～15日(水)

今年は60年に一度の「おかげ年」 多数の来場者で盛り上がる神嘗奉祝祭

<http://www.tenace.co.jp/ise/>

～事前告知、及び、当日取材のお願い～

このたび、神嘗祭奉祝委員会(委員長:堀崎萱二)は、来る10月14日(火)～15日(水)、平成26年度の『神嘗奉祝祭』を開催いたします。『神嘗奉祝祭』は、伊勢の神宮で行われる神嘗祭の当日に行われる市民祭りで、その年の命の糧である「お米」を神様に奉り、収穫の喜びと感謝を共に分かち合うお祭りです。神嘗祭は伊勢神宮で年間1500余りあるお祭りの中でも、最も重要とされる祭儀です。昨年10月に内宮、外宮、両御正宮の遷御が斎行され、大御神がお遷りされました。伊勢参りは、遷宮の翌年には御利益があると言われており、また本年は約60年に1度の周期でやってくる「おかげ年」といわれる特別な年となります。「神様からのおかげ(恩恵)を授かる」とされ、例年以上にご利益があると言われており、神嘗奉祝祭にあわせて、多数の来場者が見込まれています。

この『神嘗奉祝祭』の見所は、全国各地から一握りのお米を持って来勢し奉納する「初穂曳(はつほびき)」です。また、奉納のために全国から集まる有名なお祭り連もあります。徳島の阿波踊り、山形の花笠踊り、沖縄のエイサー、岐阜の郡上おどりなど、総勢20の団体が市内で披露し、伊勢神宮(外宮)へ新穀と踊りを奉納します。しばしば『ニッポンの心』と言われ、最近では多くの若者たちも伊勢神宮を訪れています。多くの媒体に特集をいただくとともに、最近では海外メディアにも多く取り上げていただき、年々注目度が高まっている伊勢神宮奉祝の祭り『神嘗奉祝祭』。ぜひ、事前告知及び、当日取材をよろしく願いいたします。

■本件に関するお問い合わせ

『神嘗奉祝祭』東京PRオフィス
(株)TNC 〒162-0834 東京都新宿区笹笥町1番地
TEL:03-6280-7193 FAX:03-6280-7194 担当/木下、堀川 ise@tenace.co.jp

1. 神嘗奉祝祭 前夜祭(かんなめほうしゅくさい ぜんやさい)

- (1)開催日 平成26年10月14日(火) 16:30～21:00
- (2)会 場 三重県営サンアリーナ (駐車場あり)
- (3)内 容 会場の一部を無料開放し、踊りの披露等を実施する。

2. 神嘗奉祝祭(かんなめほうしゅくさい) 初穂曳・外宮領陸曳(はつほびき・げくうりょうおかびき)

- (1)開催日 平成26年10月15日(水) 10:00～15:40
- (2)会 場 伊勢神宮外宮(げくう)周辺(三重県伊勢市)
- (3)内 容 地元をはじめ全国各地のお祭りが一握りのお米を持って来勢(らいせい)。初穂曳による新穀の奉納や踊り披露などの神賑行事。
 - ① 10:00～12:30初穂曳(はつほびき)外宮領陸曳(主催 伊勢神宮奉仕会)
全国から寄せられた新穀を奉曳車に載せて奉納。
 - ② 10:00～15:40 祭のまつり
日本全国の有名な祭りが伊勢神宮外宮周辺で踊りの披露を実施。

3. 初穂曳・内宮領川曳(はつほびき・ないくうりょうかわびき)(主催:伊勢神宮奉仕会)

- (1)開催日 平成26年10月16日(木)10:00～14:30
- (2)会 場 五十鈴川～伊勢神宮内宮
- (3)内 容 全国から寄せられた新穀を川船に載せて奉納。



(奉祝会場での様子)

・踊り

- 阿波踊り (徳島県／徳島県阿波踊り協会みやび連)
花笠踊り (山形県／民俗文化サークル四方山会)
沖縄エイサー (沖縄県／うるま市天願青年会)
郡上おどり (岐阜県／神嘗祭郡上おどり奉祝実行委員会)
木曾踊り (長野県／木曾踊保存会)
越中おわら風の盆 (富山県／若林美智子社中)
よさこい鳴子踊り (高知県／ほにや)
西馬音内盆踊り (秋田県／西馬音内盆踊り愛好会)
おんぼい節 (岐阜県／付知町おんぼい節保存会)
さんさ踊り (岩手県／三本柳さんさ踊り保存会)
河内音頭 (大阪府／栄会)
じゃこっぺ踊り (三重県／伊勢えび祭保存会)
尾鷲節 (三重県／尾鷲節保存会 坂東流 柳蛙会)
佐渡おけさ (新潟県／立浪会)
伊勢音頭 (三重県／伊勢音頭保存会)

・木遣り(きやり)

- 木曾木遣り (長野県／木曾木遣り筏衆)
諏訪御柱木遣り (長野県／下諏訪町木遣保存会)
関東木遣り (埼玉県／越谷市木遣保存会奉祝委員会)

・民謡

- 宮崎県民謡 (宮崎県／宮崎県北民謡連合会)

・花火

- 奉祝花火 (長野県／(有)伊那火工 堀内煙火店)



(外宮での奉納の様子)

計1府14県 20団体 ※2014年9月現在の状況となります。参加団体は変更になる場合があります。